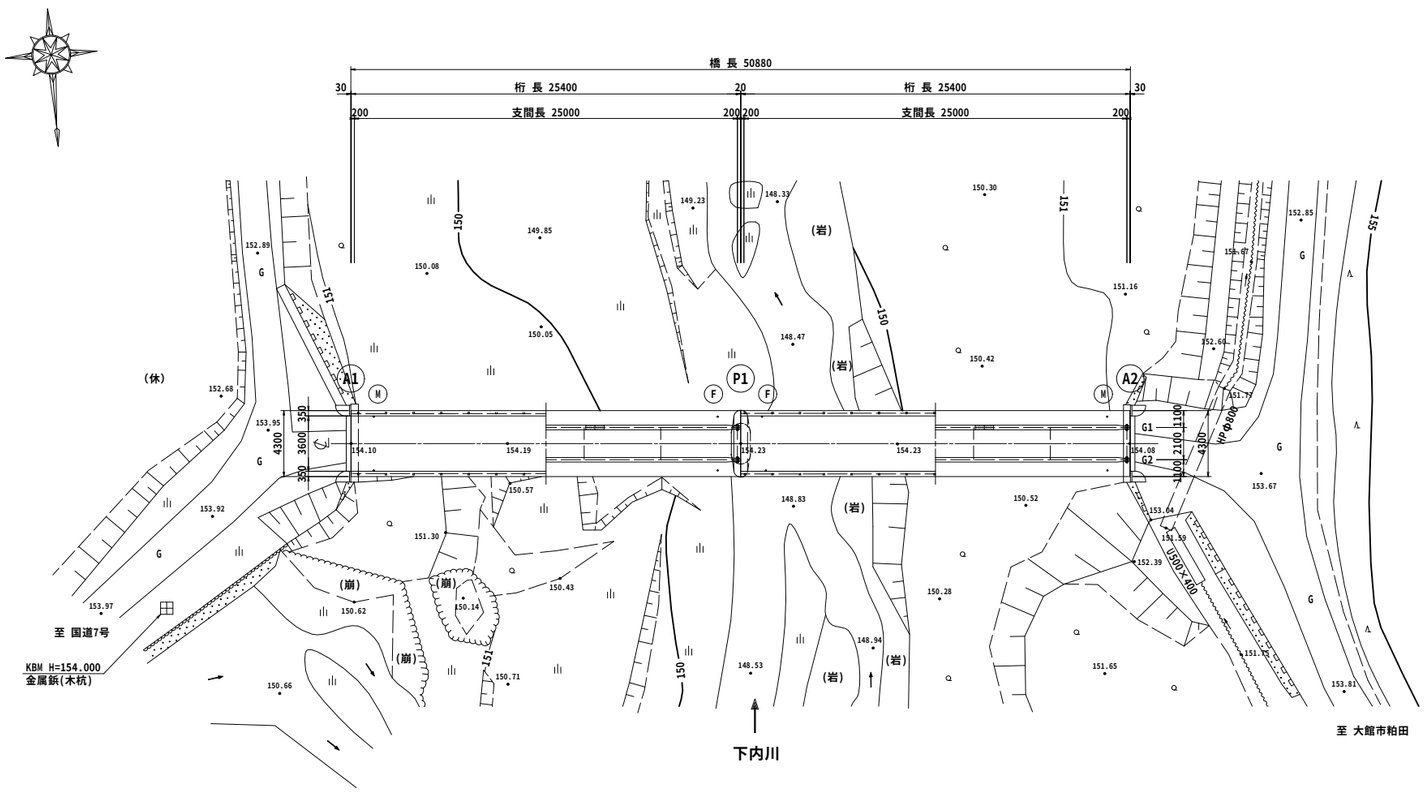
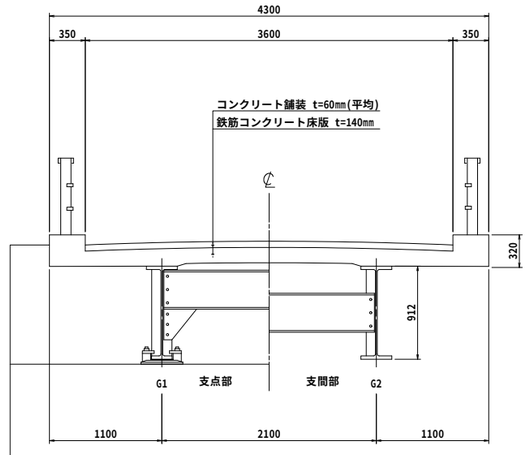
大一通橋 復元一般図（参考図）

平 面 図
S=1:200



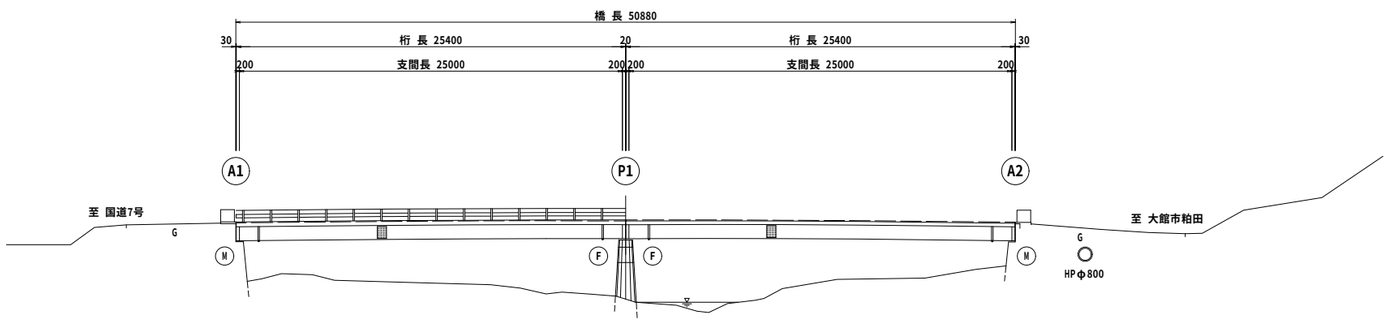
断 面 図
S=1:30



設 計 条 件

上部工形式	2径間(鋼)単純合成H型橋
橋　長	50.880 m
桁　長	2 @ 25.400 m
支　間	2 @ 25.000 m
有効幅員	3.600 m
活 荷 重	TL-14（二等橋） ※14t重量制限
平面線形	R = ∞
舗　装	コンクリート舗装　：t = 60 mm(平均)
床　版	鉄筋コンクリート床版 ：t = 140 mm（実測）
斜　角	θ = 90°00′00″
建設年度	昭和42年12月（1967.12）
適用示方書	鋼道路橋設計示方書･解説　昭和39年8月
交 差 物	一級河川　下内川（秋田県）

側 面 図
S=1:200



DL=145.00

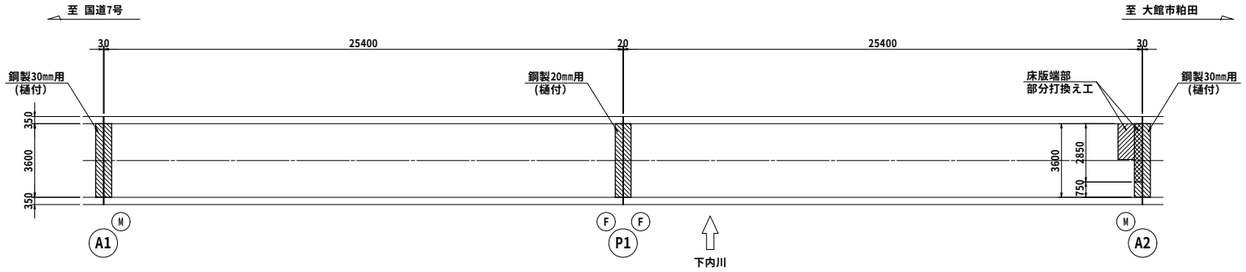
参　考　図

1/5

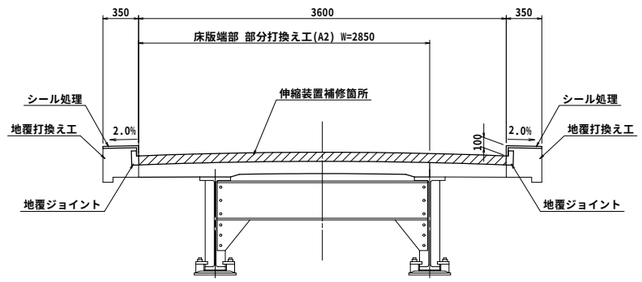
令和 8 年度				工事番号	08橋梁補修第1号
路線名 河川名	市道　大一通線				
箇所名	大館市長走字陣場　地内				
工事名	大一通橋補修工事その3　08-51HH-01				
復元一般図				縮尺	図示
照査		設計		図面番号	
大　館　市					

伸縮装置交換工詳細図(参考図)

平 面 図
S=1:150

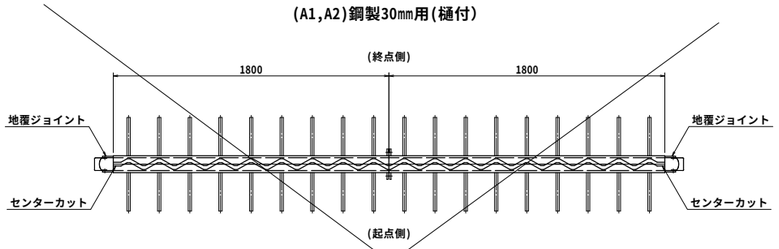


断 面 図
S=1:30

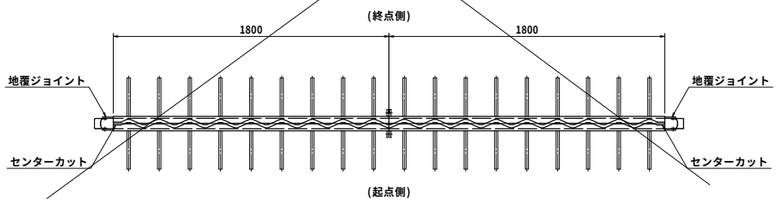


製品割付図 S=1:20

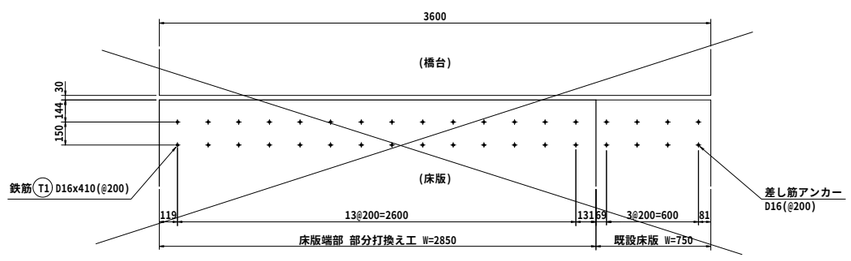
(A1,A2)鋼製30mm用(樋付)



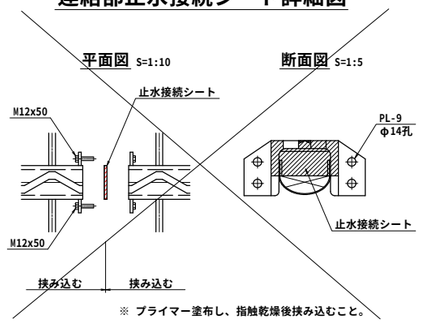
(P1)鋼製20mm用(樋付)



A2埋込筋配置図 S=1:20

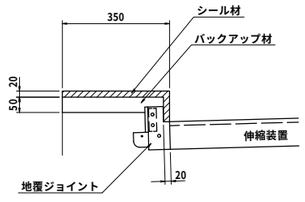


連結部止水接続シート詳細図

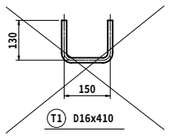


※ プライマー塗布し、指触乾燥後挟み込むこと。

地覆部詳細図
S=1:10

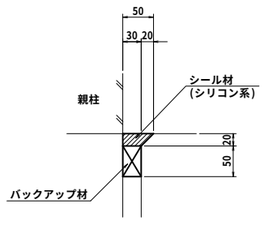


鉄筋加工図
S=1:10

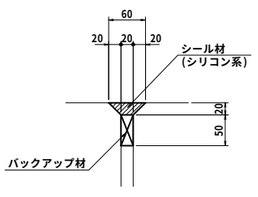


シール断面図
S=1:5

A1,A2

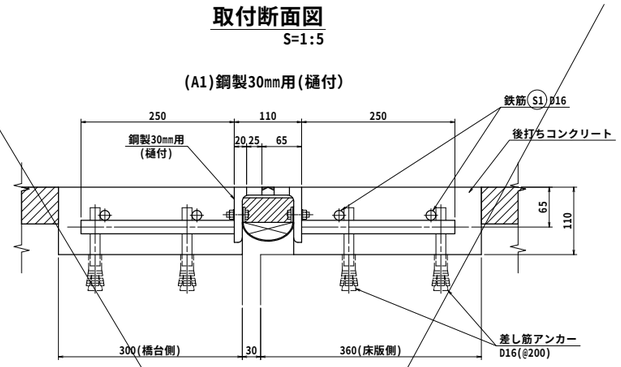


P1

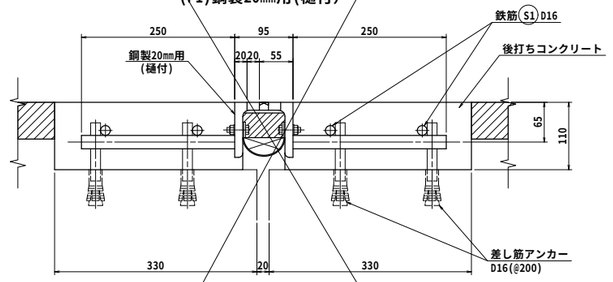


取付断面図
S=1:5

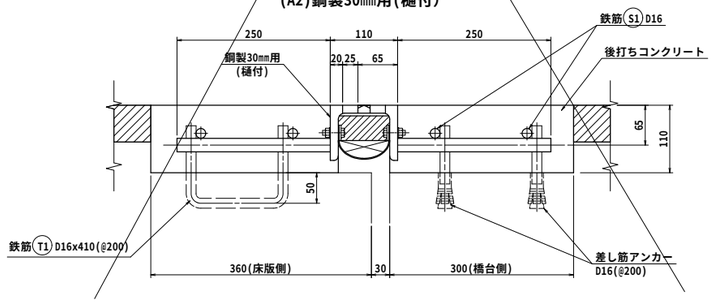
(A1)鋼製30mm用(樋付)



(P1)鋼製20mm用(樋付)



(A2)鋼製30mm用(樋付)

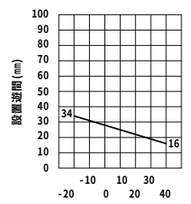


注記)

1.図面寸法は、標準温度時の値とする。

2.材料製作前に必ず現地寸法の確認を行うこと。

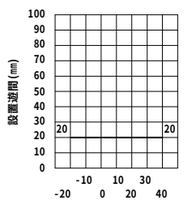
遊間設置表
(A1,A2)鋼製30mm用(樋付)



基本伸縮量

ΔL = 0.72 x 25.4 = 18 mm

遊間設置表
(P1)鋼製20mm用(樋付)



基本伸縮量

固定支承部の為 0mm

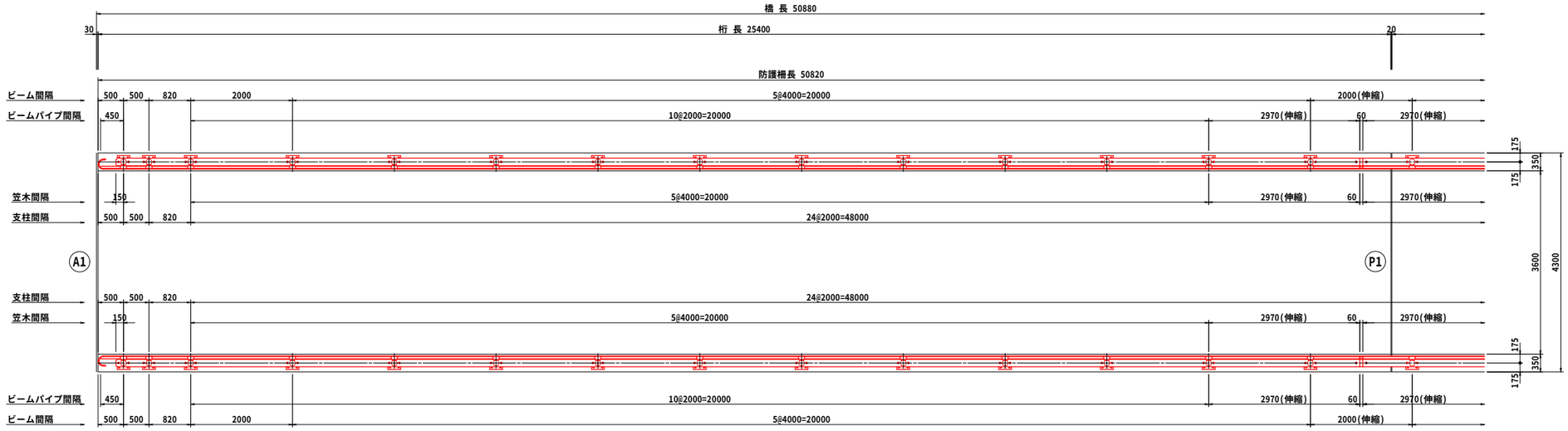
参 考 図

2/5

令和 8 年度				工事番号	08橋梁補修第1号
路線名 河川名	市道 大一通線				
箇所名	大館市長走字陣場 地内				
工事名	大一通橋補修工事その3 08-51HH-01				
伸縮装置交換工詳細図				縮尺	図示
照査		設計		図面番号	
大 館 市					

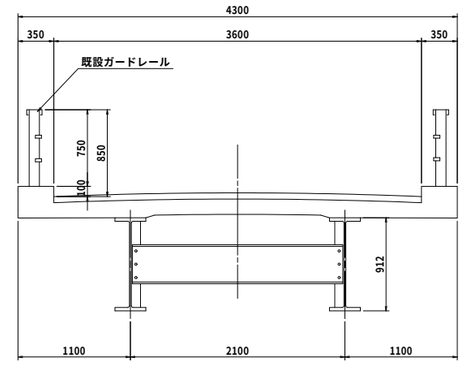
防護柵交換工詳細図 1/2 (参考図)

平面割付図
S=1:50

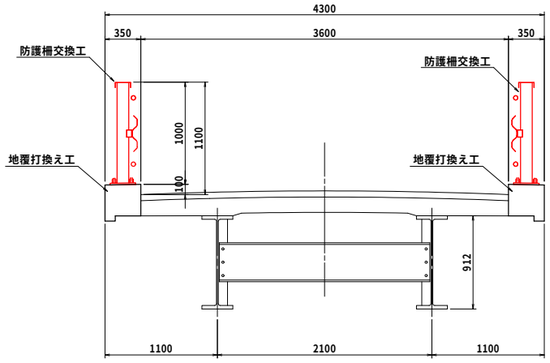


断 面 図
S=1:30

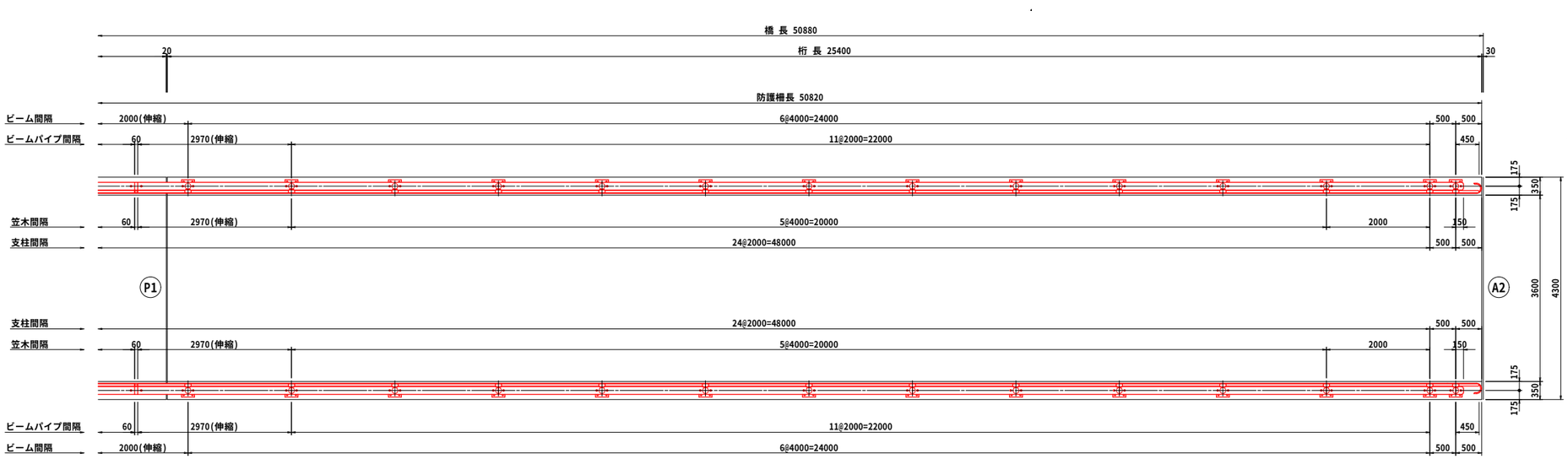
現況(補修前)



計画(補修後)



平面割付図
S=1:50



・詳細寸法は、現地計測のうえ決定すること。

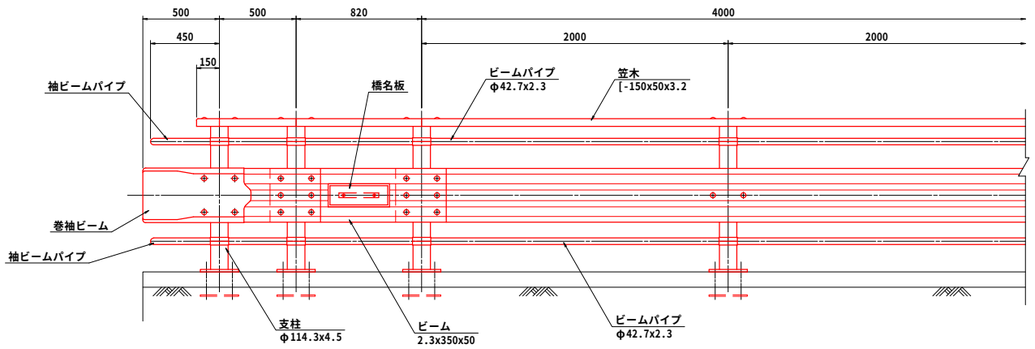
参 考 図

3/5

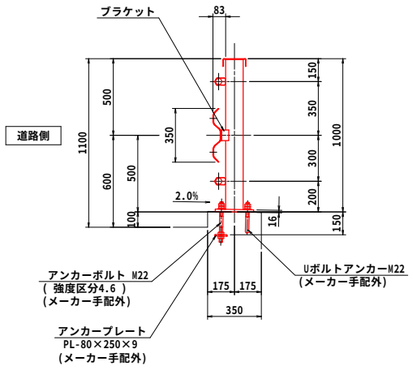
令和 8 年度				工事番号	08橋梁補修第1号
路線名 河川名	市道 大一通線				
箇所名	大館市長走字陣場 地内				
工事名	大一通橋補修工事その3 08-51HH-01				
防護柵交換工詳細図 1/2				縮尺	図示
照査		設計		図面番号	
大 館 市					

防護柵交換工詳細図 2/2 (参考図)

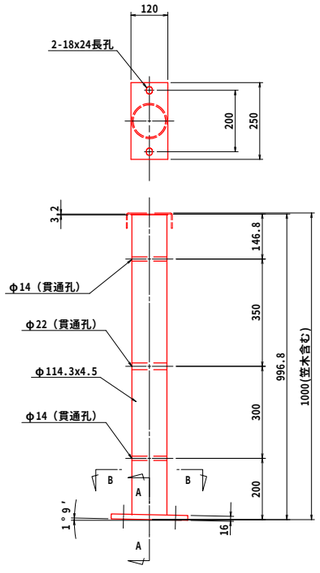
組 立 図
S=1:20



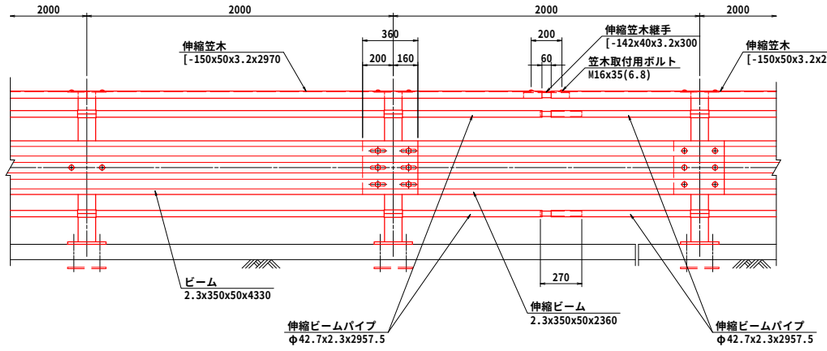
断 面 図
S=1:20

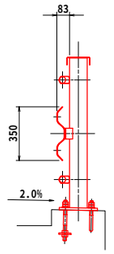


支 柱
S=1:10



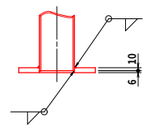
伸縮部詳細図
S=1:20



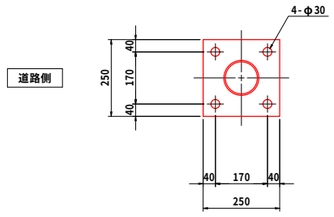


ビームパイプ取付詳細図
S=1:10

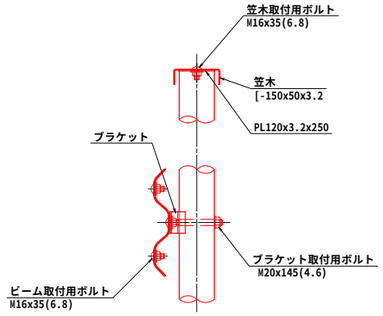
A-A断面図



B-B断面図

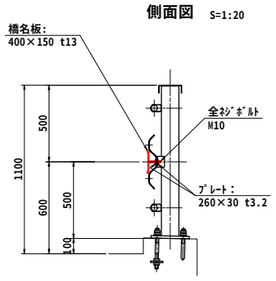


取付詳細図
S=1:10

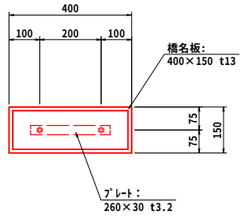


橋 名 板

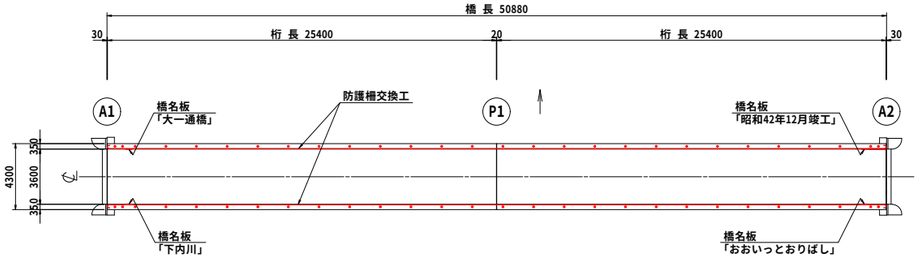
側面図 S=1:20



寸法図 S=1:10



位 置 図
S=1:200



参 考 図

4/5

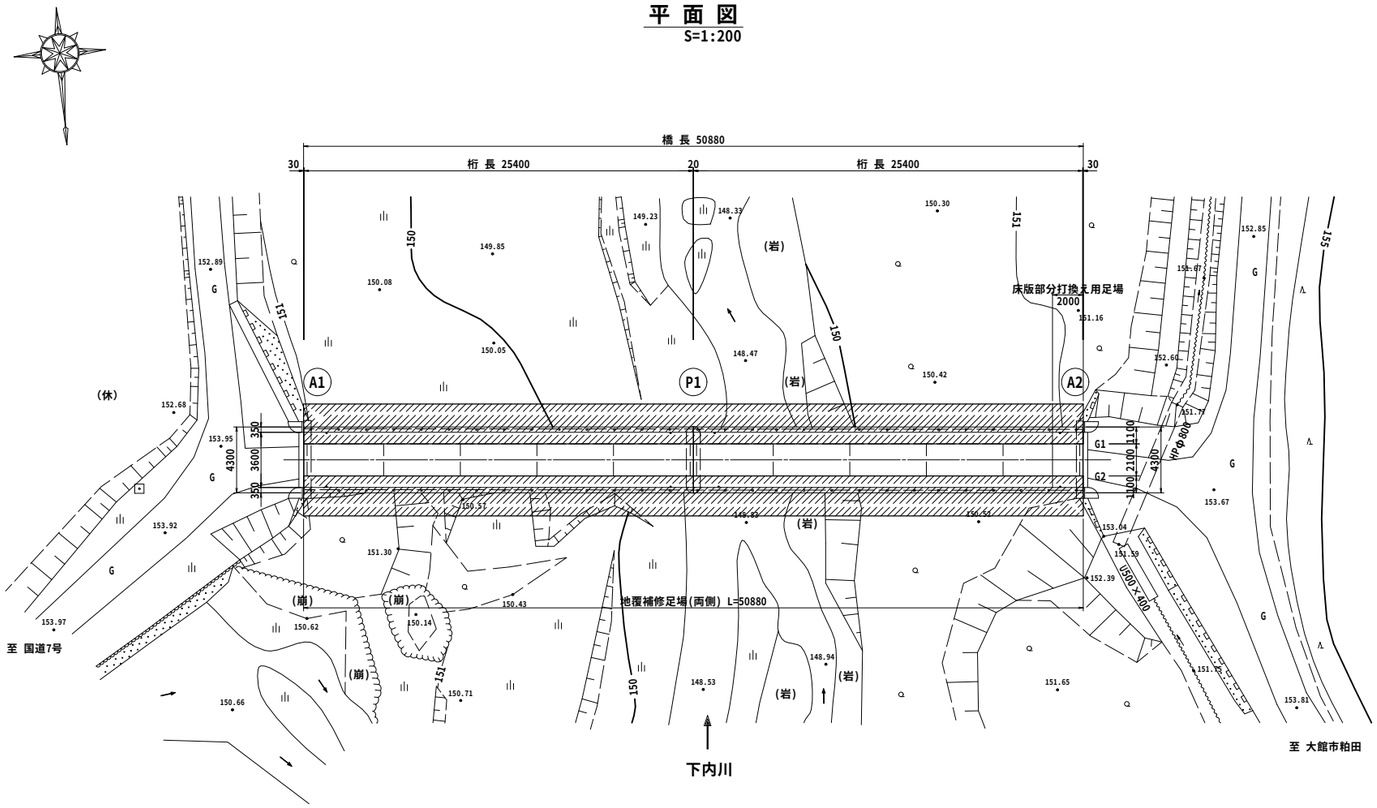
令和 8 年度				工事番号	08橋梁補修第1号
路線名 河川名	市道 大一通線				
箇所名	大館市長走字陣場 地内				
工事名	大一通橋補修工事その3 08-51HH-01				
防護柵交換工詳細図 2/2				縮尺	図示
照査		設計		図面番号	
大 館 市					

仮設足場工計画図 3/3(参考図)

(地覆打換え工)

平 面 図

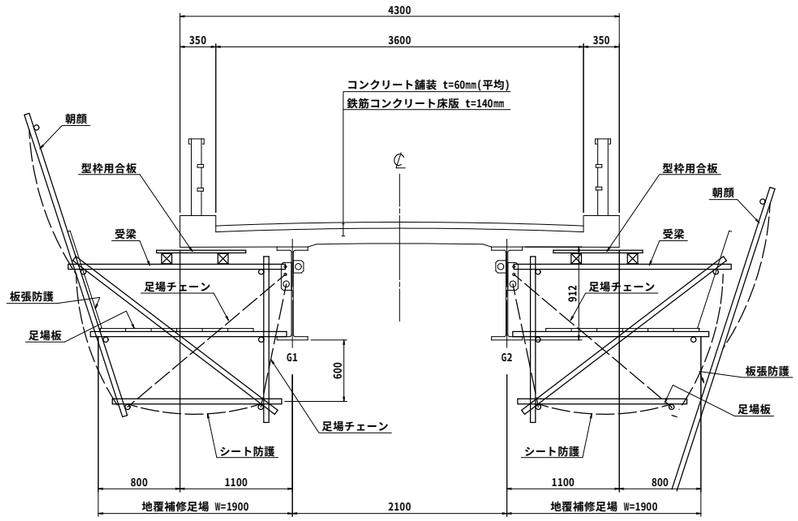
S=1:200



断 面 図

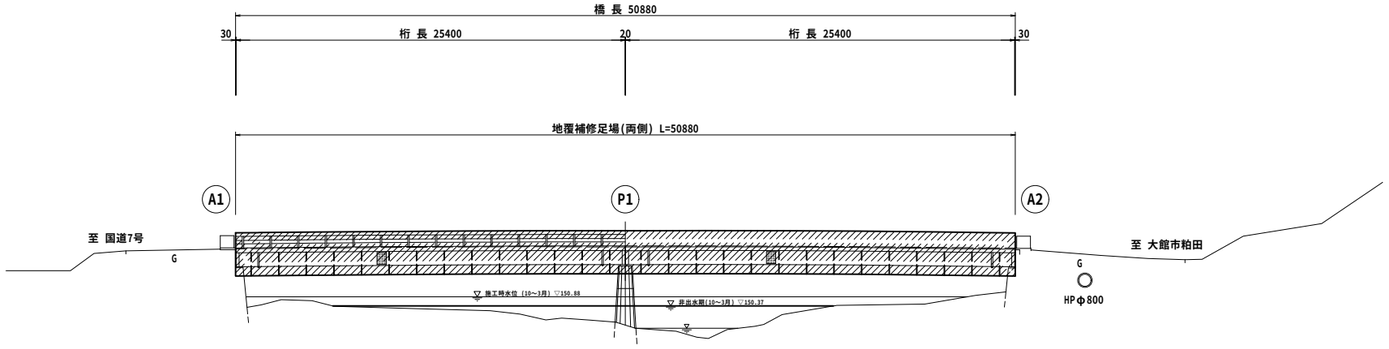
S=1:30

地覆補修部



側 面 図

S=1:200



DL=145.00

参 考 図

5/5

令和 8 年度				工事番号	08橋梁補修第1号
路線名 河川名	市道 大一通線				
箇所名	大館市長走字陣場 地内				
工事名	大一通橋補修工事その3 08-51HH-01				
仮設足場工計画図 3/3				縮尺	図示
照査		設計		図面番号	
大 館 市					